

第32回袖ヶ浦市交通防犯大会

大会スローガン
「安全で快適なまちづくりをめざして」

日時 令和5年10月29日(日)
午前9時30分から
場所 袖ヶ浦市民会館 大ホール



主催 袖ヶ浦市交通防犯大会実行委員会

共催

袖ヶ浦市防犯協会・袖ヶ浦市交通安全連絡協議会
木更津地区安全運転管理者協議会袖ヶ浦北支部・袖ヶ浦南支部
公益社団法人木更津法人会袖ヶ浦地区・袖ヶ浦市

後援

木更津警察署・木更津交通安全協会・木更津地区安全運転管理者協議会

次第

(敬称略)

1. 開式の言葉 袖ヶ浦市防犯指導員協議会

2. 表彰

* 交通部門 個人

木更津交通安全協会平川支部

土屋新治

木更津交通安全協会平川支部

鈴木豊

* 防犯部門 個人

袖ヶ浦市防犯指導員協議会昭和支部

濱中康雄

袖ヶ浦市防犯指導員協議会平岡支部

古川晃市

袖ヶ浦市防犯指導員協議会中富支部

藤平卓士

袖ヶ浦市防犯協会職域部

石黒勝江

袖ヶ浦市防犯協会職域部

近藤ヨシ子

3. あいさつ 交通防犯大会実行委員長 袖ヶ浦市長 粕谷智浩

4. 来賓

千葉県議会議員

江野澤吉克

千葉県君津地域振興事務所長

武田有

木更津警察署長

太田裕介

袖ヶ浦市議会議長

榎本雅司

木更津交通安全協会副会長

進藤守

木更津地区安全運転管理者協議会相談役

伊藤由夫

5. 大会宣言 木更津地区安全運転管理者協議会

6. 閉式の言葉 袖ヶ浦市交通安全連絡協議会

大会宣言（案）

AIをはじめとする急速な技術革新や新型コロナウイルスの影響など、社会が大きく変化する中で、私たちの生活スタイルも変わっていくものと思われます。

このような生活環境の変化のなか、市内の交通事故は減少しているものの、自転車利用者のマナーの低下や飲酒運転などの悪質・危険な運転が危惧されます。

また、犯罪については、ここ数年減少しておりましたが、去年は増加に転じ、自転車盗や部品狙い、特に電話 de 詐欺は、高齢者のみならず幅広い年齢層での被害があとを絶ちません。

私たちは、本日の交通防犯大会を契機に、一人ひとりが自分のできることを実践し、「自分の身は、自分で守る」「自分達の地域は、自分達で守る」という意識を持ち、悲惨な交通事故の撲滅と、犯罪の未然防止を目標に、心を一つにし「安全で快適なまちづくり」を目指して努力することを、ここに宣言します。

交通安全講話

10:15~

公益財団法人 千葉県交通安全協会

千葉県交通安全協会は、交通安全思想や交通道德の普及・浸透を図り、県民の皆様が交通事故に遭わない社会の実現を目的に活動する民間団体です。

「交通安全県ちば」の実現を目指し、新入学児童に対する交通安全教室をはじめ、高齢者や自転車利用者への安全指導、企業のドライバーを対象とした運転適性の診断、交通事故多発地点での街頭活動や祭礼の交通整理など、様々な交通安全対策に取り組んでいます。



自転車用ヘルメット抽選会
引き換え番号

※交通安全講話終了後、抽選会を行います。
抽選時に会場にいる方が対象になります。



第32回袖ヶ浦市交通防犯大会実行委員会

実行委員長	袖ヶ浦市長	粕谷智浩
副実行委員長	木更津地区安全運転管理者協議会袖ヶ浦南支部長	渡部肇
実行委員	袖ヶ浦市防犯協会副会長（防犯指導員部代表）	松本豊子
実行委員	袖ヶ浦市防犯協会副会長（地域部代表）	西田隆司
実行委員	袖ヶ浦市防犯協会副会長（職域部代表）	鈴木英一
実行委員	袖ヶ浦市交通安全連絡協議会長	糟谷芳子
実行委員	木更津地区安全運転管理者協議会袖ヶ浦北支部長	小林雄士
実行委員	公益社団法人木更津法人会袖ヶ浦地区長	小国勇
実行委員	袖ヶ浦市総務部長	今井辰夫